



びすけっと

248号—2023年10月—

埼玉県立小児医療センター

血液・腫瘍科

親の会 びすけっと

もっとみなさんとつながれるように…

Instagram始めました!

https://www.instagram.com/biscuit_oyanokai/



ぐっと秋らしくなってきましたね。涼しくなると動きやすくなりますが、頑張りすぎず、ちょっと話をしたくなったら、是非、びすけっとを訪れてみて下さいね。

🍷がんの子どもを守る会 2023年度年次大会「小児・思春期がん患者の移行期を考える」

6月11日(日)年次大会での講演会をオンラインで視聴しました。前号に続き、講演の感想などをお伝えします。

講演①「成人移行支援概論と実際の支援」

東京都移行期医療支援センター 移行期医療支援コーディネーター 青木 裕美先生

小児科医療の現状として、親が良かれと思って子どもを差し置いて医師と話をしていることが、子ども自身の健康管理をする力・意思決定する力が育つことを阻害し自立を妨げているという指摘は、親として心しなければならぬことだと思いました。

子どもの自立を目指すということは子育ての目標として当たり前のことのように思いますが、とかく大変な病気を経験した我が子となると親は心配が絶えず、できることは何でもしてあげたいという気持ちになりがちです。

しかし成人になれば生活も親から離れていくのが普通です。その時自分の健康状態がわかり、異常があればそれに気づき、早期に対応できるということはとても重要なことです。そういう力をつけさせてあげることが、本当の意味で我が子のためになることだと思いました。

小児医療から成人医療への橋渡しとなる移行期医療はきめ細かく計画されていて、個々の状況に合わせてどのような医療が合っているか、医師との関係性、自立のための支援などが段階を経て移行していき、決して紹介状を渡して受診先を紹介するだけではないということがわかりました。一人ひとりの患者のために、そこまで丁寧に考えていただけるのは小さいころからお世話になってきた小児医療ならではのです。(次号に続きます) (柳戸)

🍷みんなで病院を育てる会主催 みんなでバザー2023

日時 令和5年10月31日(火) 10:30~15:30
場所 埼玉県立小児医療センター 2階エントランスホール付近
(埼玉県さいたま市中央区新都心1番地2)
内容 バザー、ワークショップ、展示、募金、フォトスポットなど

※詳しくは、院内掲示のポスター、びすけっとのInstagramをご覧ください。

次回のびすけっとは、11/14(火)11:00~

相談室B(2F 総合受付奥)

びすけっと連絡先: 代表 柳戸 民子

〒350-2224 鶴ヶ島市町屋112-5

TEL 049-271-4708 (留守電)

e-mail yanagido@t.zaq.jp

※びすけっとの参加のためだけに病院に来られた場合、

- ・駐車料金は一般料金になりますので、病院外の駐車場をご利用することをおすすめします。
- ・入館時の健康チェックシートは、外来・面会用ではなく、来客・業者用をご使用ください。

※変更の場合があるため、来る前にインスタやLINEで確認してね。

柳戸LINE、QRコード
ラインでのご連絡もOK!



お手伝いしてくれる人、募集中!